

スタートアップガイド

NEC
856-128393-836-01
2018年10月2版
N8140-836/-836A サーバスイッチユニット(4Server) ラック搭載キット

はじめにお読みください



本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元においておくようにしてください。本製品をご使用前に本書を必ずお読みください。

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

本製品の利用目的について

本製品は、高性能コンピュータの平和利用に関する日本政府の指導対象となっております。ご使用に際しましては、下記の点につきご注意頂けますよう、よろしくお願いたします。

1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
3. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。

安全に関わる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。

本書には本製品のどこが危険か、どのような危険に遭う恐れがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

- 警告** 人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
- 注意** 火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例：感電注意
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例：分解禁止
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例：プラグを抜く

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	注意	
	指定以外のコンセントに差し込まない	
	電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	

本書およびラベルで使用する記号とその内容

	感電の恐れがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指が挟まれてけがをするおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		爆発や破裂による障害を負うおそれがあることを示します。

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。		指定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

安全上のご注意

一般的な注意事項

	警告
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない。 本製品は、医療機器・原子力設備・や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いません。
	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない。 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない。 本製品のすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意

	製品内に水や異物を入れない。 本製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
	海外で使用しない。 本製品は、日本国内専用の製品です。海外では使用できません。本製品を海外で使用すると火災や感電の原因となります。

電源・ACアダプタ・電源コードに関する注意事項

	警告
	ぬれた手でACアダプタや電源プラグや接続ケーブルを持たない。 ぬれた手で AC アダプタや電源プラグや接続ケーブルの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
	アース線をガス管につがなない。 アース線は絶対にガス管につがなないでください。ガス爆発の原因となります。

	注意
	ケーブル部分を持って引き抜かない ケーブルを抜く時はコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブルを持って引っ張ったりコネクタに無理な力を加えたりするとケーブルが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

	指定以外のコンセントに差し込まない。 指定された電圧、指定のコンセントをお使いください。指定以外の電源・コンセントを使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合わせていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
--	--

	たこ足配線にしない。 コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
--	--

	中途半端に差し込まない。 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また AC アダプタの根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因になることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと火災の原因となるおそれがあります。
--	---







	指定以外のACアダプタや電源コードを使わない。 本製品に添付されている AC アダプタおよび電源コード以外の物を使用しないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、AC アダプタや電源コードの破損による感電や火災を防止するために次のような行為を行わないでください。
--	--

- 電源コードを引っ張らない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードをはさまない。
- 電源コードを折り曲げない。
- 電源コードを束ねたまま使わない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードを改造・加工・修復しない。
- ACアダプタや電源コードにものを載せない。
- ACアダプタや電源コードをテープ等で固定しない。
- ACアダプタや電源コードを踏まない。
- 損傷した ACアダプタや電源コードを使わない。
(損傷した ACアダプタや電源コードはすぐ同じ規格の ACアダプタや電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)

	添付のACアダプタや電源コードを他の製品や用途に使用しない。 添付の AC アダプタや電源コードは、本製品に接続し使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の製品や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。
--	--






ラックキャビネットの設置・取り扱いに関する注意事項

⚠ 注意



-  一人で搬送・設置をしない。
ラックの搬送・設置は二人以上で行ってください。ラックが倒れてけがや周囲の破損の原因となります。特に高さのあるラック（44U ラックなど）はスタビライザなどによって固定されていないときは不安定な状態にあります。必ず二人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。
-  荷重が集中してしまうような設置はしない。
ラックおよび取り付けたデバイスの重量が一点に集中しないようスタビライザを取り付けるか、耐震固定を施してください。複数台のラックを使用している場合は、連結して荷重を分散してください。ラックが倒れてけがをするおそれがあります。
-  一人で部品の取り付けをしない・ラック用ドアのヒンジのピンを確認する。
ラック用のドアやレールなどの部品は2人以上で取り付けて下さい。また、ドアの取り付け時には上下のヒンジのピンが確実に差し込まれていることを確認してください。部品を落として破損させるばかりでなく、けがをするおそれがあります。
-  ラックが不安定な状態でデバイスをラックから引き出さない。
ラックからデバイスを引き出す際は、必ずラックを安定させた状態（スタビライザの設置や耐震工事など）で引き出してください。
-  複数台の装置をラックから引き出した状態にしない。
複数台の装置をラックから引き出すとラックが倒れるおそれがあります。装置は一度に1台ずつ引き出してください。
-  定格電源を超える配線をしない。
やけどや火災、製品の破損を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐回路の定格負荷を越えないようにしてください。電気設備の設置や配線に関しては、管轄の電力会社にお問い合わせください。

ラックへの設置・取り扱いに関する注意事項

⚠ 警告





-   指定以外の場所で使用しない。
本製品はEIA規格に適合した19インチラックに取り付けて使用できます。本製品を取り付けるラックは設置環境に適していない場所に設置しないでください。
 本製品やラックに取り付けているその他のシステムに悪影響をおよぼすばかりでなく、火災やラックの転倒によるけがなどをするおそれがあります。設置場所に関する詳細な説明や耐震工事についてはラックに添付のマニュアルを参照するか、保守サービス会社にお問い合わせください。
-   規格以外のラックで使用しない。
本製品はEIA規格に適合した19インチラックに取り付けて使用します。EIA規格に適合していないラックに取り付けて使用したり、ラックに固定せずに使用したりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。使用できるラックについては保守サービス会社にお問い合わせください。

⚠ 注意

-  指を挟まない。
ラックへの取り付け/取り外しの際にレールなどで指を挟んだり、切ったりしないよう十分注意してください。
-  リリースレバーを指で押さない。
サーバをラックへ取り付け・取り外しする際に、サーバのスライドレールはいったんロックされた状態になります。ロックされた状態を解除するためのリリースレバーがスライドレールの両側にありますが、このレバーはドライバなどの工具を使って押して下さい。指で押すとけがをするおそれがあります。





設置・移動・保管・接続に関する注意事項

⚠ 注意


-  指定以外の場所に設置しない。
本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。
● ほこりの多い場所。 ● 直射日光が当たる場所。
● 湿気の多い場所。 ● 不安定な場所。
-  サーバの電源がONのままや、電源プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない
インタフェースケーブルの取り付け/取り外しはサーバの電源をOFFし、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。たとえ、サーバの電源がOFFされていても電源プラグをコンセントに差したままインタフェースケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりするおそれがあります。
-  指定以外のインタフェースケーブルを使用しない。
インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。
● ケーブルを踏まない。 ● ケーブルの上にものを載せない。
● ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ● 破損したケーブル・コネクタを使用しない。
● ネジ止めなどのロックを外したまま使用しない。
-  腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない。
腐食性ガス(塩化ナトリウムや二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、埃や空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。本製品内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

お手入れに関する注意事項

⚠ 警告







-   自分で分解・修理・改造はしない。
本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
-   電源プラグを差し込んだまま取り扱わない。
お手入れの際は、サーバの電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。サーバの電源がONになっていたり、電源プラグを接続したままコネクタに触れると感電したりショートによる火災を起こすおそれがあります。また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま水滴などが付くと、発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

-  中途半端に取り付けない
電源コードやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

ご使用中の注意事項

⚠ 注意

-   雷がなったら触らない。
雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。まだ電源プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本製品には触れないでください。火災や感電の原因となります。
-   動作中に本製品をラックから引き出さない。
本製品が動作しているときにラックから引き出ししたり、ラックから取り出したりしないでください。本製品が正しく動作しなくなるばかりでなく、ラックから外れてけがをするおそれがあります。
-   ペットを近づけない。
本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本製品内部に入って火災や感電の原因になります。


製品の譲渡と廃棄について

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡（または売却）するときは、本書ならびに添付の部品などいっしょにお渡しください。

製品の廃棄について

本製品の廃棄については各自自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自自治体へお問い合わせください。

 健康を損なわないためのアドバイス
このコラムでは、コンピュータ機器を使用する上で健康を損なわないため注意していただきたいことがらを記載します。身体に負担がかからないよう心掛けましょう。

よい姿勢で作業をしましょう。	キーボードの角度を調節しましょう。
ディスプレイの向きや明るさ（ブライトネス）、コントラストを見やすく調節しましょう。	ときどき軽い体操をするなど、気分転換をはかりましょう。

本製品に関する詳しい説明が記載されている「ユーザーズガイド」は、NECのサポートサイトからダウンロードしてください。
NECサポートサイトURL : <http://jpn.nec.com/express/>
製品マニュアル(ユーザーズガイド)情報 から「ラックマウント関連」にお入りください。

セットアップの流れ

箱を開けてから本製品が使えるようになるまでに手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

安全に関する注意

製品をセットアップする前に「ユーザーズガイド」の「安全にかかわる表示について」および「使用上のご注意～必ずお読みください～」をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。

警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
- 雷が鳴り出したらケーブル等を含め装置に触らないでください。感電のおそれがあります。
- 分解・修理・改造を行わないでください。

注意

- 水、湿気、ほこり、油、煙の多い所、また直射日光の当たる場所に設置しないでください。
- 電源コードは指定の電圧、コンセントに接続してください。
- 電源コードはタコ足配線にしないでください。

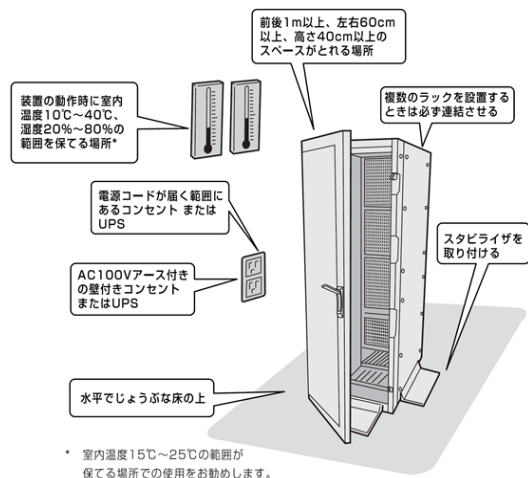
Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、添付品がそろっている事を確認してください。

- スタートアップガイド（本書）
- ケーブルタイ × 16本
- ネジ×8本（ラック取り付け用（M5×10））
- 皿ネジ×8本（サーバスイッチユニット取り付け用（M3×5））
- フロントトレイ
- SSUトレイ（フロントトレイに組込（2個））
- ダミーカバー（フロントトレイに組込）
- ケーブルブラケット
- ACアダプタ用金具（ケーブルブラケットに組込（R・L））

Step 2 設置

本製品は EIA 規格に適合した 19 型(インチ)ラックに取り付けて使用します。次の条件を守ってラックを設置した後、本製品を取り付けます。



* 室内温度15℃～25℃の範囲が保てる場所での使用をお勧めします。

ラックへの取り付け（単体）

以下の手順に従い、本製品および N8191-15/15A をラックに取り付けます。

2台目の N8191-15/15A を本製品に搭載する場合は、ラックへの取り付け（カスケード接続）を参照してください。

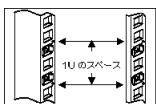


N8140-836 に N8191-15A を搭載することはできません。N8140-836A をお使いください。



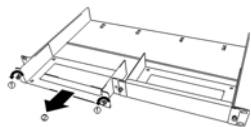
本製品を使用して N8191-15/15A をラックに取り付ける際には、上下にサーバが実装されていない状態で行うと作業が容易にできます。

1. ラックにコアナットを取り付けます。ラックに添付されているコアナットを使用して、ラック搭載キットを取り付ける1Uのスペースを確認し、前後共にマウント部分に4個（片側に2個）取り付けます。

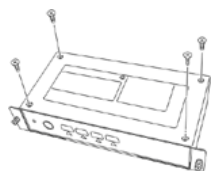


コアナットを取り付ける位置は前と後ろのマウント部分の高さをそろえて取り付けてください。この時、ラックのマウントに刻印されている数字を目安にすると高さをそろえ易くなります。

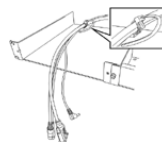
2. フロントトレイ左側の SSUトレイを取りはずします。この時、SSUトレイの左右（2ヶ所）のネジを緩めて取外します。



3. 本製品に添付の皿ネジ（N8191-15/15A 取り付け用：4本）を使って、SSUトレイに N8191-15/15A を取り付けます。

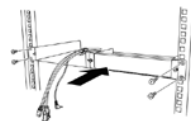


4. フロントトレイに、K410-230ケーブルおよび AC アダプタの DC コードを、添付のケーブルタイを使用して先端（SSU コンソールポート接続コネクタ部）から約35cmの箇所まで固定します。



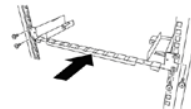
ラックの8U が約35cmです、ケーブルの固定の際に長さがわからない場合に参考としてください。コンソールのケーブルと DC コードは、フロントトレイの左側隅に固定してください。

5. ラック前面にフロントトレイを取り付けます。



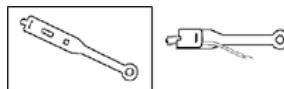
- AC アダプタは一旦フロントトレイに載せる等、脱着しないよう注意してください。
- フロントトレイをラックに挿入する際には、ケーブル類を挟まないように注意して下さい。

6. ラック背面にケーブルブラケットを取り付けます。



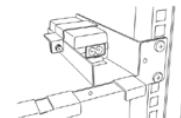
- 前項で引き出したケーブルを挟まないように取り付けてください。

7. フロントトレイに固定したケーブルおよび AC アダプタをラックの背面に引き出します。

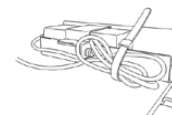


梱包箱上蓋からケーブル引き出し器具を取り取る
ケーブル引き出し器具にケーブルを取り付けて使用する

8. ケーブルブラケットの左側の AC アダプタトレイに取り付けられている金具を取り外し、AC アダプタの銘板が下になるように AC アダプタトレイに載せ、取り外した金具で AC アダプタを固定します。



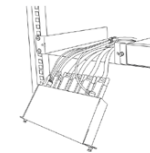
9. AC アダプタトレイの脇にケーブルタイを取り付け、DC ケーブルの余長処理を行います。



10. ケーブルブラケット側からフロントトレイ側にサーバ接続ケーブル（K410-118）を引き出します。



11. フロントトレイ前面に、N8191-15/15A に接続する全てのケーブル（キーボード・マウス・モニタの各コンソールケーブル、AC アダプタの DC コード、サーバ接続ケーブル（K410-118））を引き出し、N8191-15/15A の各コネクタに接続します。

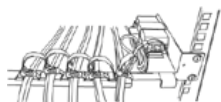


12. 各ケーブルを挟まないように注意して、SSUトレイをフロントトレイに挿入し、2箇所をネジ止めする。

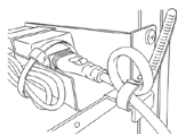


1台目の N8191-15/15A はフロントトレイの左側に取り付けます。

13. ラック背面からサーバ接続ケーブル (K410-118) および K410-230ケーブルがラックの中でたるまないように引き出し、添付のケーブルタイでケーブルブラケットに固定する。



14. ACアダプタにACケーブルを接続し、ACケーブルを1回巻いてケーブルブラケットに添付のケーブルタイで固定する。



15. K410-230ケーブルをモニター/キーボード/マウスに接続し、サーバ接続ケーブル (K410-118) を各サーバに接続し、ACケーブルをUPSまたはACタップに接続する。

ラックへの取り付け (カスケード接続)

以下の手順に従い、本製品および N8191-15/15A をラックに取り付けます。

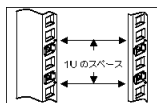


- N8140-836 に N8191-15A を搭載することはできません。N8140-836A をお使いください。



- 1台目の N8191-15/15A を取り付ける場合は、フロントトレイの左側に取り付けます。
- N8191-15/15A を2台カスケード接続する場合は、マスタ側の N8191-15/15A をフロントトレイ左側に、スレーブ側の N8191-15/15A をフロントトレイ右側に取り付けてください。
- フロントトレイに実装されている SSU トレイは、左右とも同じ物です。左右のトレイが入れ替わったとしても問題ありません。

1. ラックにコアナットを取り付けます。ラックに添付されているコアナットを使用して、本製品を取り付ける1Uのスペースを確認し、前後共にマウント部分に4個 (片側に2個) 取り付けます。

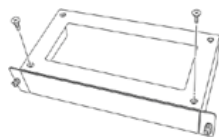


コアナットを取り付ける位置は前と後ろのマウント部分の高さをそろえて取り付けてください。この時、ラックのマウントに刻印されている数字を目安にすると高さをそろえ易くなります。

2. フロントトレイ左側の SSU トレイを取り外します。この時、SSU トレイの左右 (2ヶ所) のネジを緩めて取外します。

3. フロントトレイ右側の SSU トレイを取り外します。この時、SSU トレイの左右 (2ヶ所) のネジを緩めて取外します。

4. フロントトレイの右側から外した SSU トレイに付いているダメージカバーを取り外します。



5. 本製品に添付の皿ネジ (N8191-15/15A 取り付け用: 4本) を使って、SSU トレイに N8191-15/15A を取り付けます。



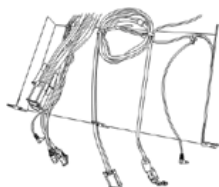
- カスケード接続する場合には、2台の SSU トレイにそれぞれ N8191-15/15A を取り付けます。
- フロントトレイに実装されている SSU トレイは、左右とも同じ物です。左右のトレイが入れ替わったとしても問題ありません。

6. フロントトレイに、K410-230ケーブルおよび ACアダプタの DC コードを、添付のケーブルタイを使用して先端 (SSU コンソールポート接続コネクタ) から約 35cm の箇所まで固定します。



- ラックの 8U が約 35cm です、ケーブルの固定の際に長さが判らない場合に参考として下さい。
- コンソールのケーブルと DC コードは、フロントトレイの左側隅で固定してください。

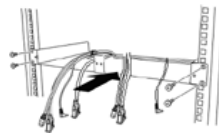
7. K410-119(1A)ケーブルのサーバ接続コネクタ側 (PS/2・VGA コネクタ側) とサーバスイッチユニット接続コネクタ側およびスレーブ側の N8191-15/15A に接続する AC アダプタの DC コードを、先端から約 35cm の箇所まで添付のケーブルタイを使用して固定します。



K410-119(1A)ケーブルのサーバ接続コネクタの固定の際は下記に注意して取り付けてください。

- ・ スレーブ側となる N8191-15/15A に接続する K410-119(1A)ケーブルのサーバ接続コネクタ側はフロントトレイ中央右側にとりつけます。
- ・ マスタ側となる N8191-15/15A に接続する K410-119(1A)ケーブルのサーバスイッチユニット接続コネクタ側はフロントトレイの中央左側に引き出せるようにとりつけます。

8. ラック前面にフロントトレイを取り付けます。

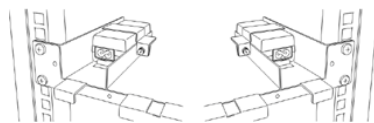


- AC アダプタは一旦フロントトレイに載せる等、脱着しないよう注意してください。
- フロントトレイをラックに挿入する際には、ケーブル類を挟まないように注意して下さい。

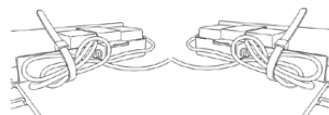
9. ラック背面にケーブルブラケットを取り付けます。

10. フロントトレイに固定したケーブルおよび AC アダプタをラックの背面に引き出します。

11. ケーブルブラケットの AC アダプタトレイに取り付けられている金具を取り外し、AC アダプタの銘板が下になるように AC アダプタトレイに載せ、取り外した金具で AC アダプタを固定します。マスタ側の N8191-15/15A の AC アダプタは左側 AC アダプタトレイに、スレーブ側の N8191-15/15A の AC アダプタは右側 AC アダプタトレイに載せて固定してください。この時左右が入れ替わらないよう注意して下さい。

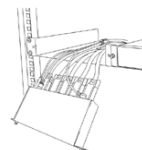


12. AC アダプタトレイの脇にケーブルタイを取り付け、DC ケーブルの余長処理を行います。左右共に余長処理を行ってください。



13. ケーブルブラケット側からフロントトレイ側にサーバ接続ケーブル (K410-118) を引き出します。

14. フロントトレイ左側に引き出したケーブル (キーボード・マウス・モニタの各コンソールケーブル、AC アダプタの DC コード、サーバ接続ケーブル (K410-118) 等) をマスタ側の N8191-15/15A の各コネクタに接続します。



15. 各ケーブルを挟まないように注意して、マスタ側の SSU トレイをフロントトレイ左側に挿入し、2箇所をネジ止めする。

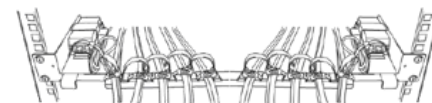


- マスタ側の N8191-15/15A はフロントトレイの左側に取り付けます。
- スレーブ側の N8191-15/15A はフロントトレイの右側に取り付けます。

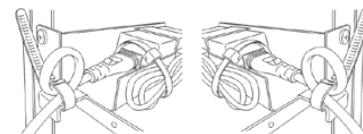
16. フロントトレイ右側に引き出されたケーブル (K410-119(1A) ケーブル、AC アダプタの DC コード、サーバ接続ケーブル (K410-118) 等) をスレーブ側の N8191-15 の各コネクタに接続します。

17. 各ケーブルを挟まないように注意して、スレーブ側の SSU トレイをフロントトレイ右側に挿入し、2箇所をネジ止めする。

18. ラック背面からサーバ接続ケーブル (K410-118) および K410-230ケーブルがラックの中でたるまないように引き出し、本製品に添付のケーブルタイでケーブルブラケットに固定する。



19. AC アダプタに AC ケーブルを接続し、AC ケーブルを1回巻いてケーブルブラケットに添付のケーブルタイで固定する。



20. K410-230ケーブルをモニター/キーボード/マウスに接続し、サーバ接続ケーブル (K410-118) を各サーバに接続し、AC ケーブルを UPS または AC タップに接続する。